

# 芦別市

## 地方創生に関するアンケート調査結果（単純集計編）

### 1. 市民意識アンケート調査（355票）

#### (1) 配布・回収状況（2015/9/30確定）

配布数	1,000票
回収数	355票
回収率	35.5%

#### (2) 単純集計結果

- |                           |     |
|---------------------------|-----|
| ① 回答者属性（問1～7）             | P1  |
| ② ご職業について（問8～11）          | P6  |
| ③ 結婚について（問12～16）          | P12 |
| ④ あなたのご家族やお子様について（問17～23） | P15 |
| ⑤ 芦別市での暮らし全般について（問24～28）  | P19 |
| ⑥ 今後の芦別市の暮らしについて（問29～37）  | P26 |

※ 無回答は集計対象から除外している

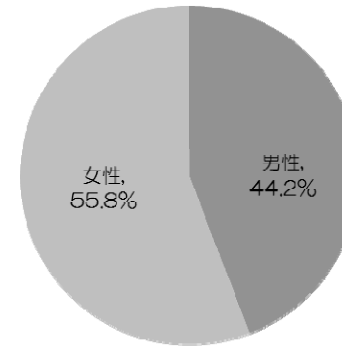
※ [SA]単数回答、[MA]複数回答、[FA]自由記述

# ① 回答者属性

## 【問1】 性別 [SA]

選択肢	回答数	構成比
男性	156	44.2%
女性	197	55.8%
合計	353	100.0%

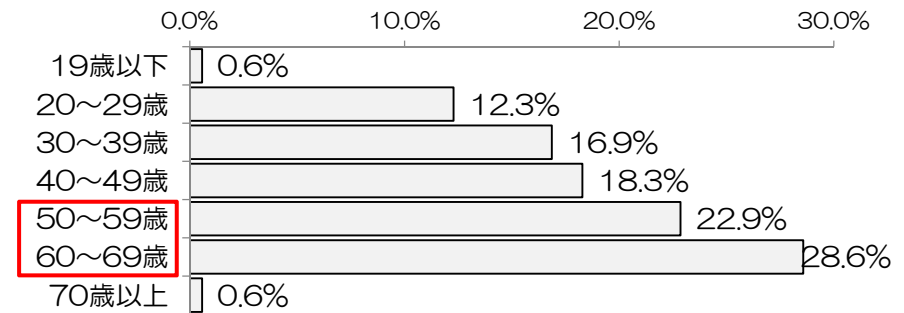
・ やや女性比率が高くなっている。



## 【問2】 年齢層 [SA]

	実数	割合
19歳以下	2	0.6%
20~29歳	43	12.3%
30~39歳	59	16.9%
40~49歳	64	18.3%
50~59歳	80	22.9%
60~69歳	100	28.6%
70歳以上	2	0.6%
合計	350	100.0%

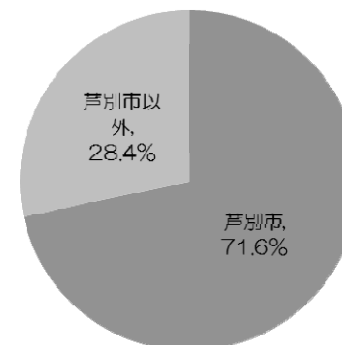
・ 50~69歳で全体の51.5%となっている。



## 【問3】 出身地 [SA]

	実数	割合
芦別市	250	71.6%
芦別市以外	99	28.4%
合計	349	100.0%

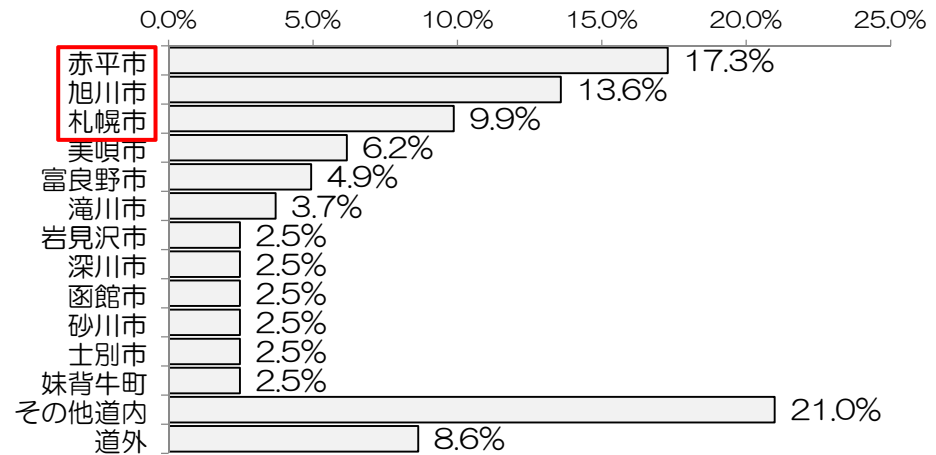
・ 芦別市出身が全体の71.6%となっている。



### 【問3-1】 「芦別市以外」の内訳

	実数	割合
赤平市	14	17.3%
旭川市	11	13.6%
札幌市	8	9.9%
美瑛市	5	6.2%
富良野市	4	4.9%
滝川市	3	3.7%
岩見沢市	2	2.5%
深川市	2	2.5%
函館市	2	2.5%
砂川市	2	2.5%
士別市	2	2.5%
妹背牛町	2	2.5%
その他道内	17	21.0%
道外	7	8.6%
合計	81	100.0%

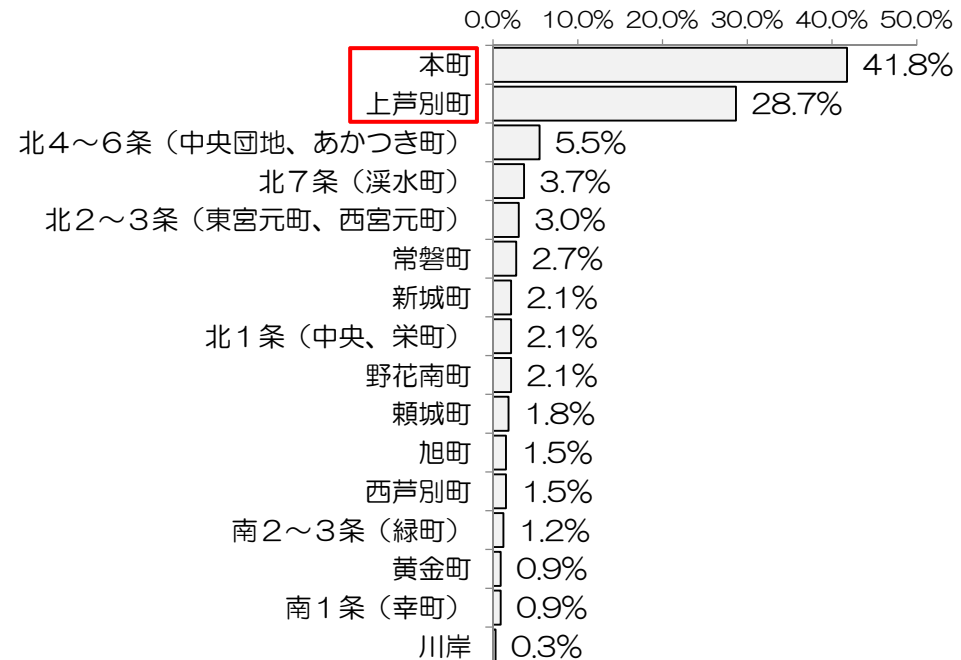
・赤平市、旭川市、札幌市が多くなっている。



### 【問4】 お住まいの地域 [SA]

	実数	割合
本町	137	41.8%
上芦別町	94	28.7%
北4～6条（中央団地、あかつき町）	18	5.5%
北7条（溪水町）	12	3.7%
北2～3条（東宮元町、西宮元町）	10	3.0%
常磐町	9	2.7%
新城町	7	2.1%
北1条（中央、栄町）	7	2.1%
野花南町	7	2.1%
頼城町	6	1.8%
旭町	5	1.5%
西芦別町	5	1.5%
南2～3条（緑町）	4	1.2%
黄金町	3	0.9%
南1条（幸町）	3	0.9%
川岸	1	0.3%
合計	328	100.0%

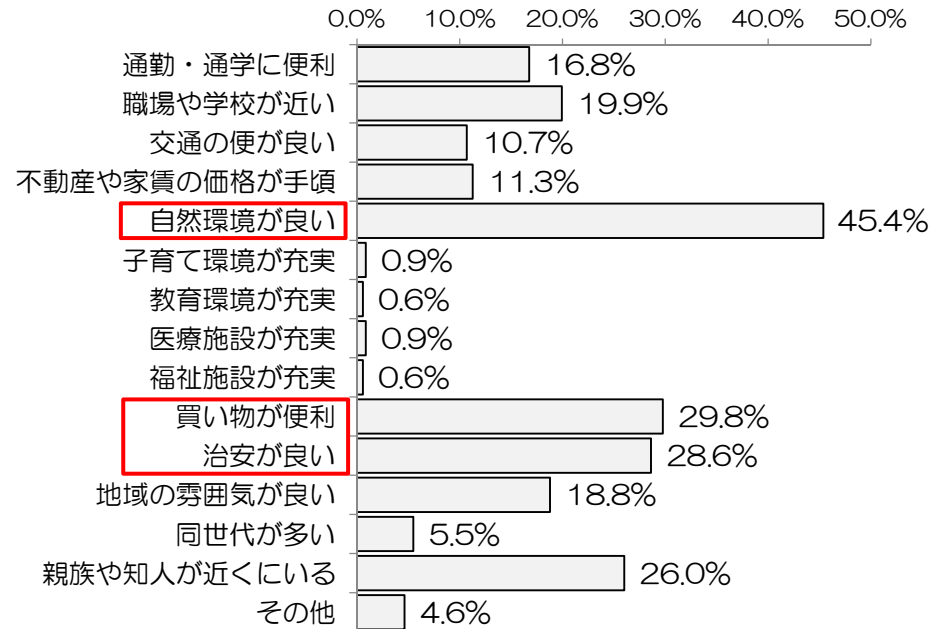
・本町、上芦別町の合算で70.5%となっている。



### 【問5】 お住まいの環境で良い点 [MA]

	実数	割合
通勤・通学に便利	58	16.8%
職場や学校が近い	69	19.9%
交通の便が良い	37	10.7%
不動産や家賃の価格が手頃	39	11.3%
自然環境が良い	157	45.4%
子育て環境が充実	3	0.9%
教育環境が充実	2	0.6%
医療施設が充実	3	0.9%
福祉施設が充実	2	0.6%
買い物が便利	103	29.8%
治安が良い	99	28.6%
地域の雰囲気が良い	65	18.8%
同世代が多い	19	5.5%
親族や知人が近くにいる	90	26.0%
その他	16	4.6%
合計	762	220.2%
母数	346	

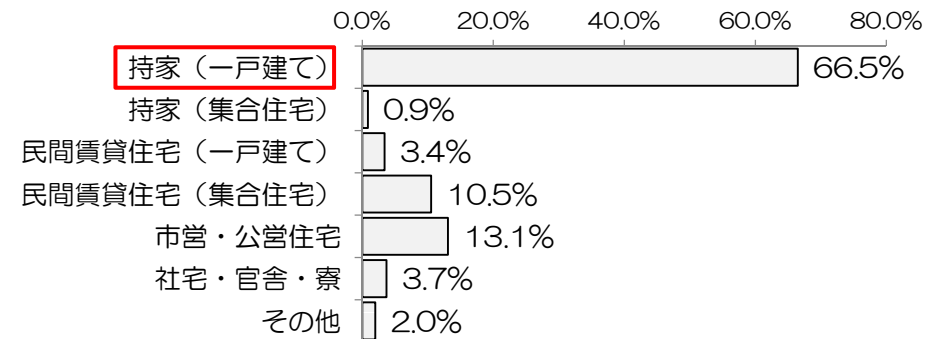
・自然環境が良い、買物が便利、治安が良い、親族や知人が近くにいる、が比較的多い。



### 【問6】 お住まいの形態 [SA]

	実数	割合
持家（一戸建て）	234	66.5%
持家（集合住宅）	3	0.9%
民間賃貸住宅（一戸建て）	12	3.4%
民間賃貸住宅（集合住宅）	37	10.5%
市営・公営住宅	46	13.1%
社宅・官舎・寮	13	3.7%
その他	7	2.0%
合計	352	100.0%

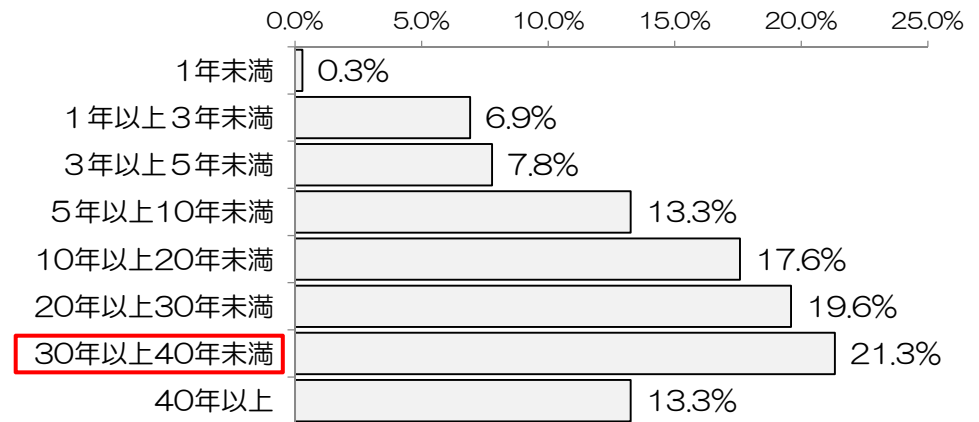
・持家(一戸建て)が最も多く、全体の66.5%となっている。



【問7(1)】 居住年数 [SA]

	実数	割合
1年未満	1	0.3%
1年以上3年未満	24	6.9%
3年以上5年未満	27	7.8%
5年以上10年未満	46	13.3%
10年以上20年未満	61	17.6%
20年以上30年未満	68	19.6%
30年以上40年未満	74	21.3%
40年以上	46	13.3%
合計	347	100.0%

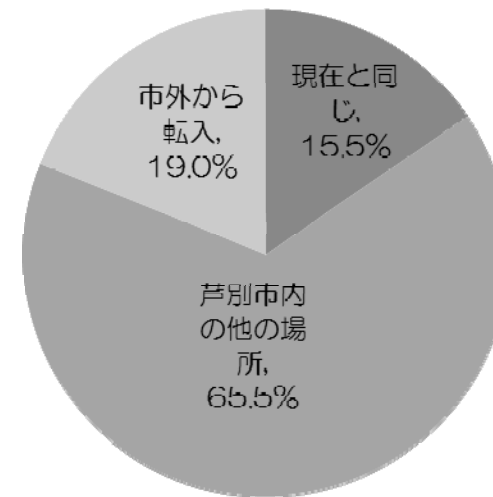
・ 30年以上40年未満が最も多く、5年未満の合算は全体の15.0%となっている。



【問7(2-1)】 以前のお住まい [SA]

	実数	割合
現在と同じ	54	15.5%
芦別市内の他の場所	228	65.5%
市外から転入	66	19.0%
合計	348	100.0%

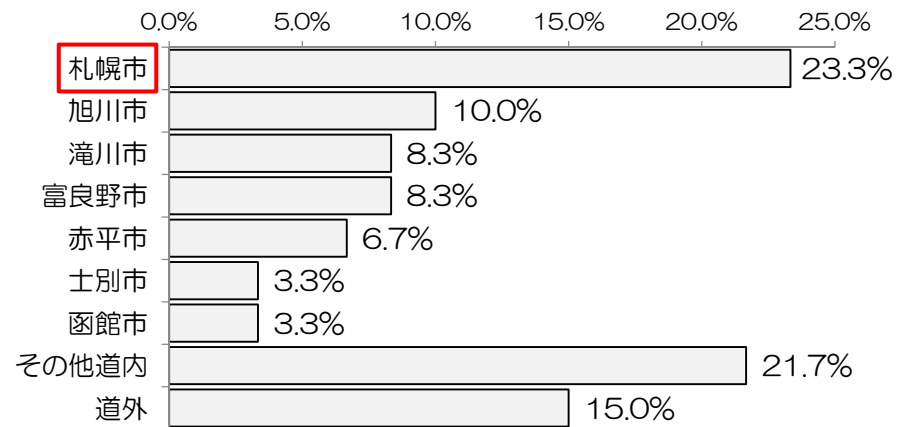
・ 市外から転入は全体の19.0%となっている。



【問7(2-1)-2】 「市外から転入」の内訳

	実数	割合
札幌市	14	23.3%
旭川市	6	10.0%
滝川市	5	8.3%
富良野市	5	8.3%
赤平市	4	6.7%
士別市	2	3.3%
函館市	2	3.3%
その他道内	13	21.7%
道外	9	15.0%
合計	60	100.0%

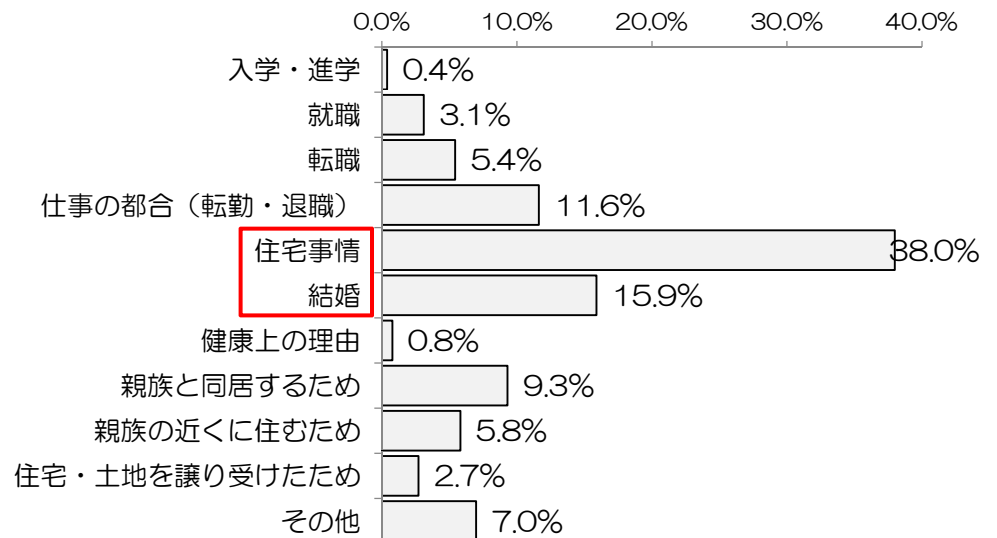
・札幌市からの転入者が23.3%で最も多くなっている。



【問7(2-2)】 転居の理由 [SA](問7(2-1)で芦別市内の他の場所)、「市外から転入した」を選択した方のみ回答

	実数	割合
入学・進学	1	0.4%
就職	8	3.1%
転職	14	5.4%
仕事の都合(転勤・退職)	30	11.6%
住宅事情	98	38.0%
結婚	41	15.9%
健康上の理由	2	0.8%
親族と同居するため	24	9.3%
親族の近くに住むため	15	5.8%
住宅・土地を譲り受けたため	7	2.7%
その他	18	7.0%
合計	258	100.0%

・住宅事情が38.0%で最も多く、次いで結婚が多い。

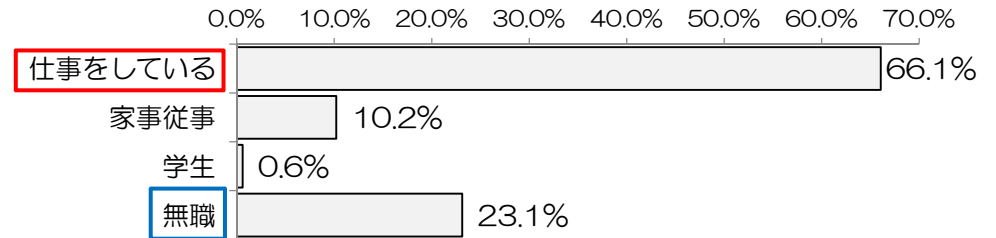


## ② ご職業について

### 【問8】 職業 [SA]

	実数	割合
仕事をしている	220	66.1%
家事従事	34	10.2%
学生	2	0.6%
無職	77	23.1%
合計	333	100.0%

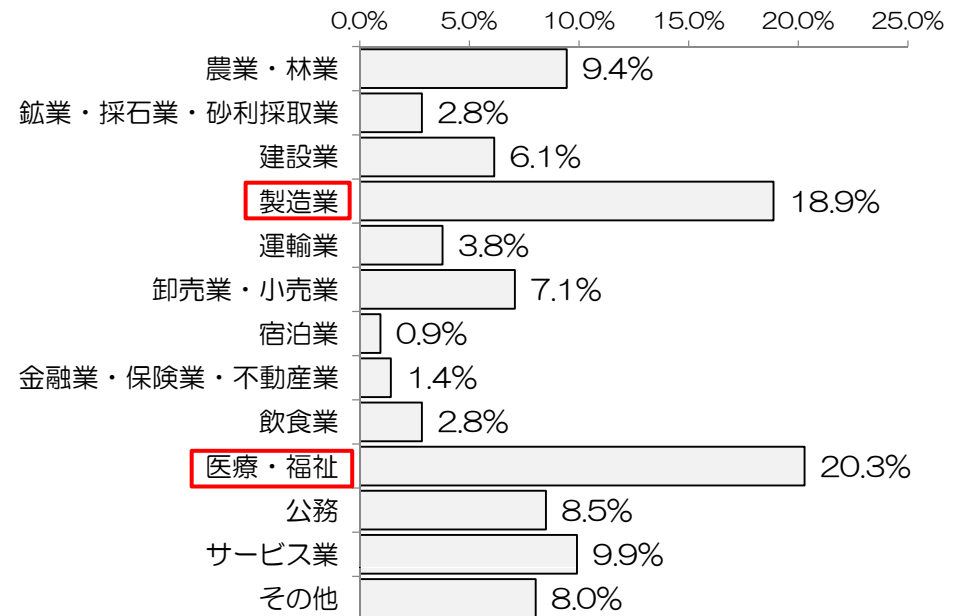
・ 仕事をしている方は全体の66.1%で23.1%は無職である。



### 【問9A(1)】 業種 [SA]

	実数	割合
農業・林業	20	9.4%
鉱業・採石業・砂利採取業	6	2.8%
建設業	13	6.1%
製造業	40	18.9%
運輸業	8	3.8%
卸売業・小売業	15	7.1%
宿泊業	2	0.9%
金融業・保険業・不動産業	3	1.4%
飲食業	6	2.8%
医療・福祉	43	20.3%
公務	18	8.5%
サービス業	21	9.9%
その他	17	8.0%
合計	212	100.0%

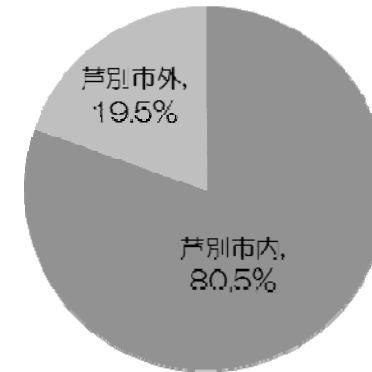
・ 医療、福祉が20.3%で最も高く、次いで製造業が多い。



【問9A(2)】勤務地 [SA](問8で「仕事をしている」を選択した方のみ回答)

	実数	割合
芦別市内	173	80.5%
芦別市外	42	19.5%
合計	215	100.0%

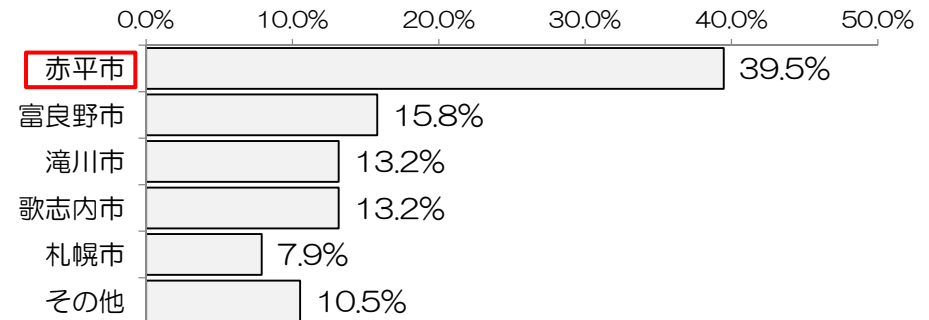
・芦別市内が全体の80.5%となっている。



【問9A(2)-2】「芦別市外」の内訳

	実数	割合
赤平市	15	39.5%
富良野市	6	15.8%
滝川市	5	13.2%
歌志内市	5	13.2%
札幌市	3	7.9%
その他	4	10.5%
合計	38	100.0%

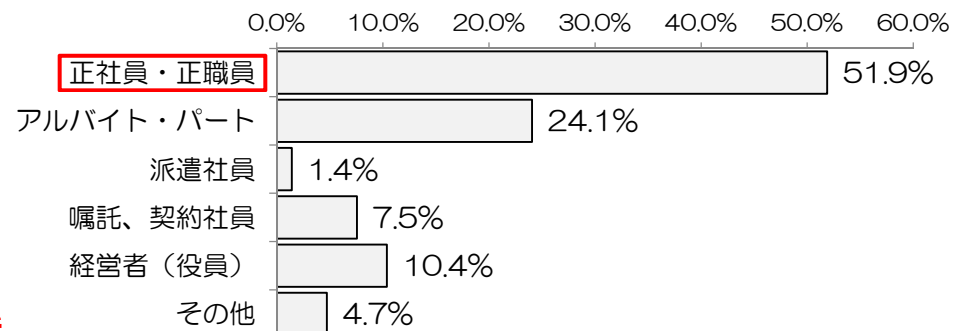
・赤平市が全体の39.5%と最も高くなっている。



【問9A(3-1)】就業形態 [SA](問8で「仕事をしている」を選択した方のみ回答)

	実数	割合
正社員・正職員	110	51.9%
アルバイト・パート	51	24.1%
派遣社員	3	1.4%
嘱託、契約社員	16	7.5%
経営者(役員)	22	10.4%
その他	10	4.7%
合計	212	100.0%

・正社員・正職員が全体の51.9%と最も高くなっている。

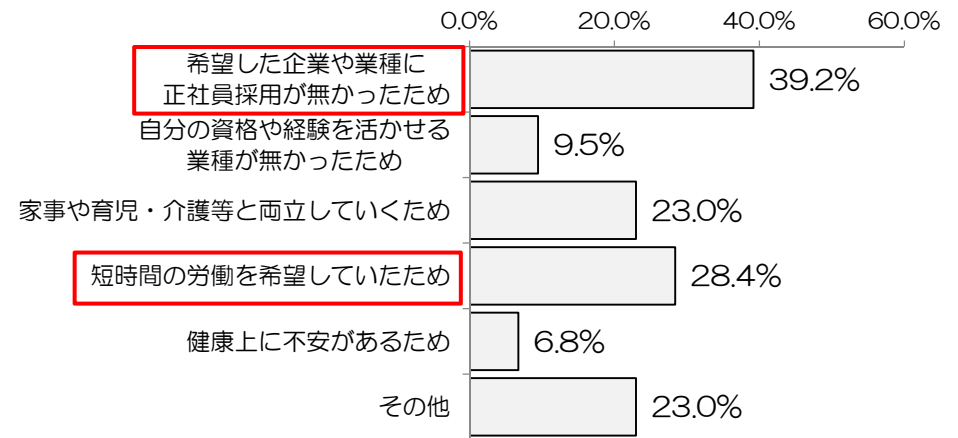




【問9A(3-2)】正社員として就業しない理由 [MA](問8で「仕事をしている」を選択した方のうち、問9A(3-1)で「アルバイト・パート」、「派遣社員」、「嘱託、契約社員」、「その他」を選択した方のみ回答)

	実数	割合
希望した企業や業種に正社員採用が無かったため	29	39.2%
自分の資格や経験を活かせる業種が無かったため	7	9.5%
家事や育児・介護等と両立していくため	17	23.0%
短時間の労働を希望していたため	21	28.4%
健康上に不安があるため	5	6.8%
その他	17	23.0%
合計	96	129.7%
母数	74	

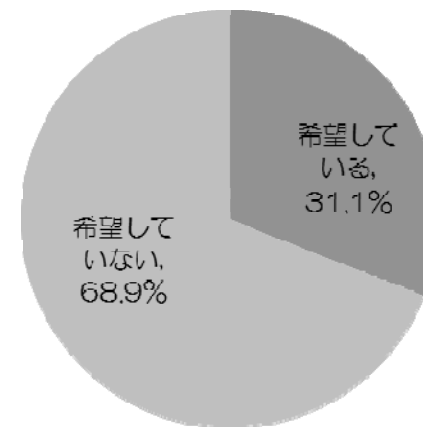
・希望した企業や職種に正社員採用が無かったためが39.2%で最も高く、次いで、短時間の労働を希望しているためが多い。



【問9B(1)】就職希望 [SA](問8で「家事従事」、「学生」、「無職」を選択した方のみ回答)

	実数	割合
希望している	32	31.1%
希望していない	71	68.9%
合計	103	100.0%

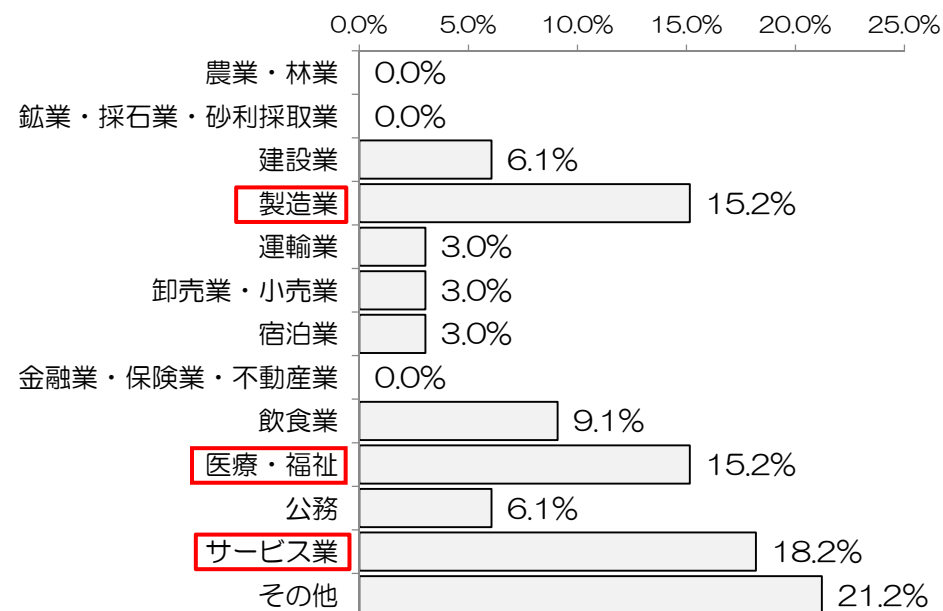
・全体の31.1%が就職を希望している。



【問9B(2)】希望する職種 [SA](問8で「家事従事」、「学生」、「無職」を選択した方のうち、問9B(1)で「希望している」を選択した方のみ回答)

	実数	割合
農業・林業	0	0.0%
鉱業・採石業・砂利採取業	0	0.0%
建設業	2	6.1%
製造業	5	15.2%
運輸業	1	3.0%
卸売業・小売業	1	3.0%
宿泊業	1	3.0%
金融業・保険業・不動産業	0	0.0%
飲食業	3	9.1%
医療・福祉	5	15.2%
公務	2	6.1%
サービス業	6	18.2%
その他	7	21.2%
合計	33	100.0%

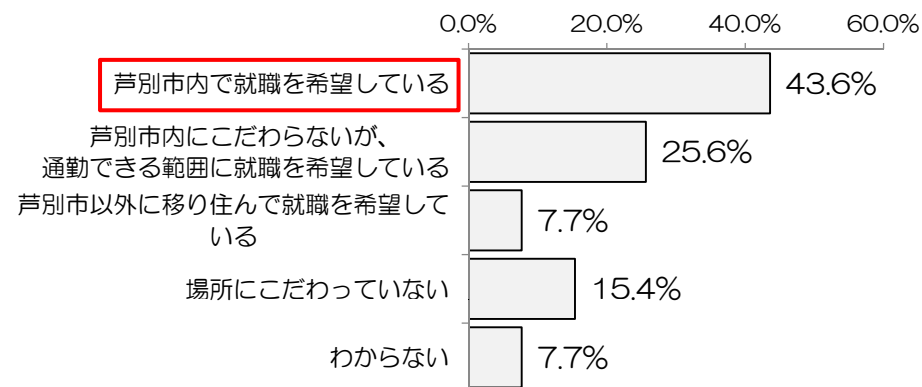
・サービス業が18.2%と最も高く、製造業や医療・福祉も多い。



【問9B(3-1)】就職地の希望 [SA](問8で「家事従事」、「学生」、「無職」を選択した方のうち、問9B(1)で「希望している」を選択した方のみ回答)

	実数	割合
芦別市内で就職を希望している	17	43.6%
芦別市内にこだわらないが、通勤できる範囲に就職を希望している	10	25.6%
芦別市以外に移り住んで就職を希望している	3	7.7%
場所にこだわっていない	6	15.4%
わからない	3	7.7%
合計	39	100.0%

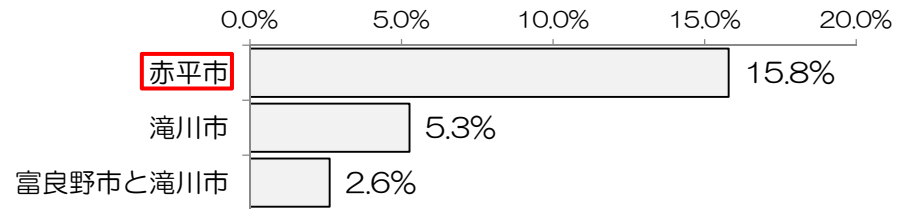
・全体の43.6%が芦別市内で就職を希望している。



【問9B(3-1)-EX1】「芦別市内にこだわらないが、通勤できる範囲に就職を希望している」の内訳

	実数	割合
赤平市	6	15.8%
滝川市	2	5.3%
富良野市と滝川市	1	2.6%
合計	9	23.7%

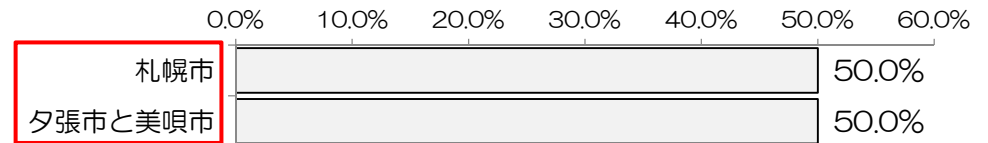
・通勤地として赤平市とする回答が多い。



【問9B(3-1)-EX2】「芦別市以外に移り住んで就職を希望している」の内訳

	実数	割合
札幌市	1	50.0%
夕張市と美唄市	1	50.0%
合計	2	100.0%

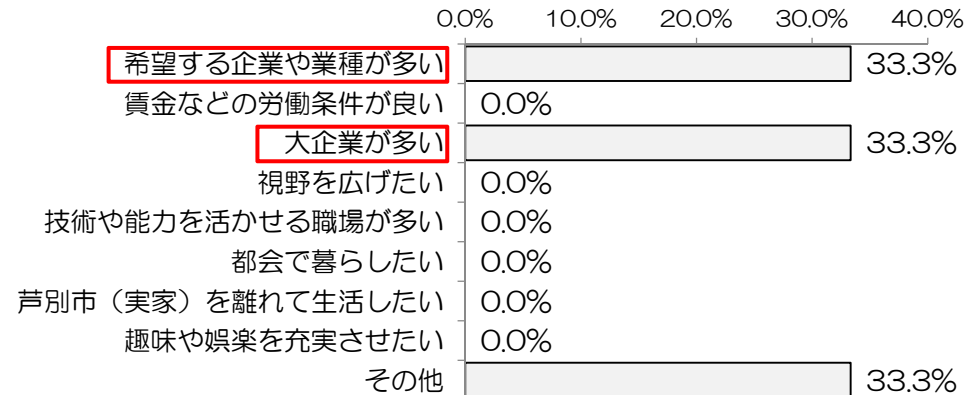
※サンプル数極小のため参考程度。



【問9B(3-2)】芦別市以外で就職したい理由 [SA](問8で「家事従事」、「学生」、「無職」を選択した方のうち、問9B(1)で「希望している」を選択し、問9B(3-1)で「芦別市以外に移り住んで就職を希望している」を選択した方のみ回答)

	実数	割合
希望する企業や業種が多い	1	33.3%
賃金などの労働条件が良い		0.0%
大企業が多い	1	33.3%
視野を広げたい		0.0%
技術や能力を活かせる職場が多い		0.0%
都会で暮らしたい		0.0%
芦別市（実家）を離れて生活したい		0.0%
趣味や娯楽を充実させたい		0.0%
その他	1	33.3%
合計	3	100.0%

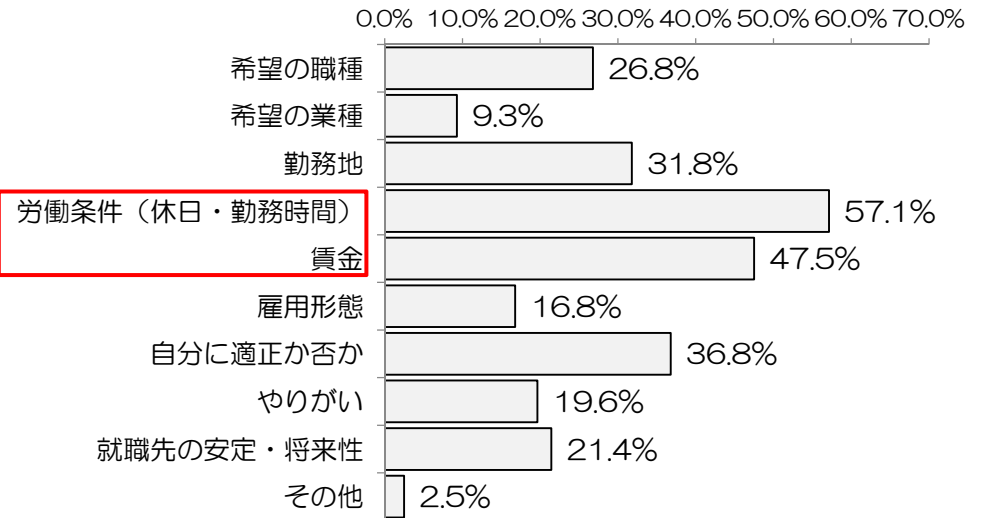
※サンプル数極小のため参考程度。



### 【問10】 就職を考える際に重視する点 [MA]

	実数	割合
希望の職種	75	26.8%
希望の業種	26	9.3%
勤務地	89	31.8%
労働条件（休日・勤務時間）	160	57.1%
賃金	133	47.5%
雇用形態	47	16.8%
自分に適正か否か	103	36.8%
やりがい	55	19.6%
就職先の安定・将来性	60	21.4%
その他	7	2.5%
合計	755	269.6%
母数	280	

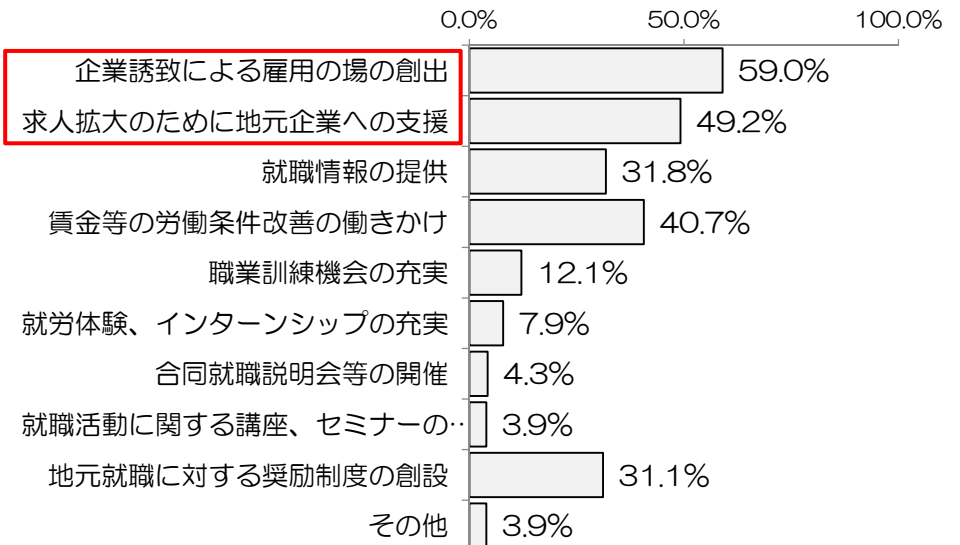
・労働条件(休日・勤務時間)が57.1%で最も高く、次いで賃金が多い。



### 【問11】 芦別市が取り組むべき支援策 [MA]

	実数	割合
企業誘致による雇用の場の創出	180	59.0%
求人拡大のために地元企業への支援	150	49.2%
就職情報の提供	97	31.8%
賃金等の労働条件改善の働きかけ	124	40.7%
職業訓練機会の充実	37	12.1%
就労体験、インターンシップの充実	24	7.9%
合同就職説明会等の開催	13	4.3%
就職活動に関する講座、セミナーの開催	12	3.9%
地元就職に対する奨励制度の創設	95	31.1%
その他	12	3.9%
合計	744	243.9%
母数	305	

・企業誘致による雇用の場の創出が59.0%で最も高く、次いで求人拡大のために地元企業への支援が多い。

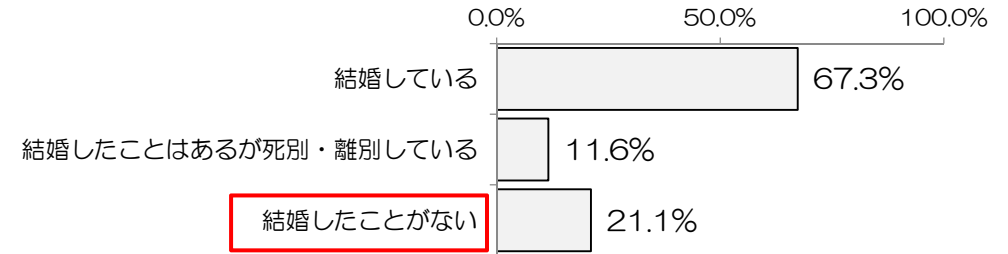


### ③ 結婚について

#### 【問12】 結婚しているか [SA]

	実数	割合
結婚している	233	67.3%
結婚したことはあるが死別・離別している	40	11.6%
結婚したことがない	73	21.1%
合計	346	100.0%

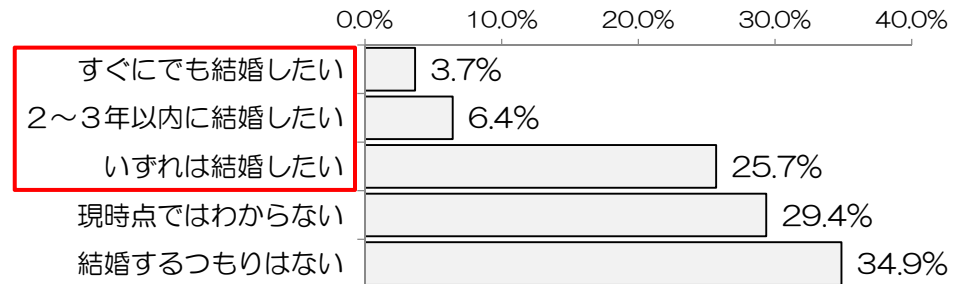
・全体の21.1%に結婚経験がない。



#### 【問13】 今後結婚したいか [MA] (問12で「結婚したことはあるが死別・離別している」、「結婚したことがない」を選択した方のみ回答)

	実数	割合
すぐにでも結婚したい	4	3.7%
2～3年以内に結婚したい	7	6.4%
いずれは結婚したい	28	25.7%
現時点ではわからない	32	29.4%
結婚するつもりはない	38	34.9%
合計	109	100.0%

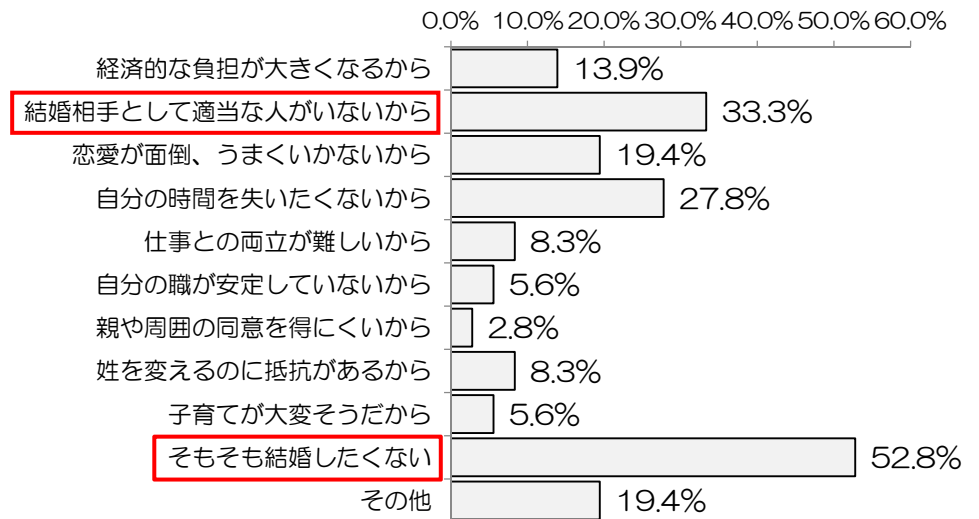
・すぐにでも結婚したい、2～3年以内に結婚したい、いずれは結婚したい、の合算で35.8%となっている。



【問14】結婚するつもりがない理由 [MA](問13で「結婚するつもりはない」を選択した方のみ回答)

	実数	割合
経済的な負担が大きくなるから	5	13.9%
結婚相手として適当な人がいないから	12	33.3%
恋愛が面倒、うまくいかないから	7	19.4%
自分の時間を失いたくないから	10	27.8%
仕事との両立が難しいから	3	8.3%
自分の職が安定していないから	2	5.6%
親や周囲の同意を得にくいから	1	2.8%
姓を変えるのに抵抗があるから	3	8.3%
子育てが大変そうだから	2	5.6%
そもそも結婚したくない	19	52.8%
その他	7	19.4%
合計	71	197.2%
母数	36	

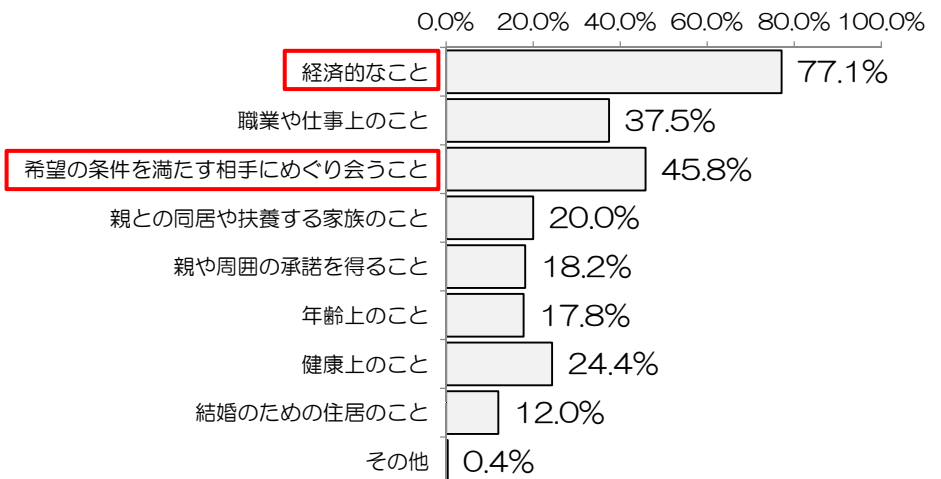
・そもそも結婚したくないが52.8%で最も高く、次いで、結婚相手として適当な人がいないからが多い。



【問15】結婚の決断に影響する要因 [MA](問12で「結婚している」を選択した方か、問13で「すぐにでも結婚したい」、「2~3年以内に結婚したい」を選択した方のみ回答)

	実数	割合
経済的なこと	212	77.1%
職業や仕事上的こと	103	37.5%
希望の条件を満たす相手にめぐり会うこと	126	45.8%
親との同居や扶養する家族のこと	55	20.0%
親や周囲の承諾を得ること	50	18.2%
年齢上的こと	49	17.8%
健康上的こと	67	24.4%
結婚のための住居のこと	33	12.0%
その他	1	0.4%
合計	696	253.1%
母数	275	

・経済的なことが77.1%で最も多く、次いで、希望の条件を満たす相手にめぐり会うことが多い。

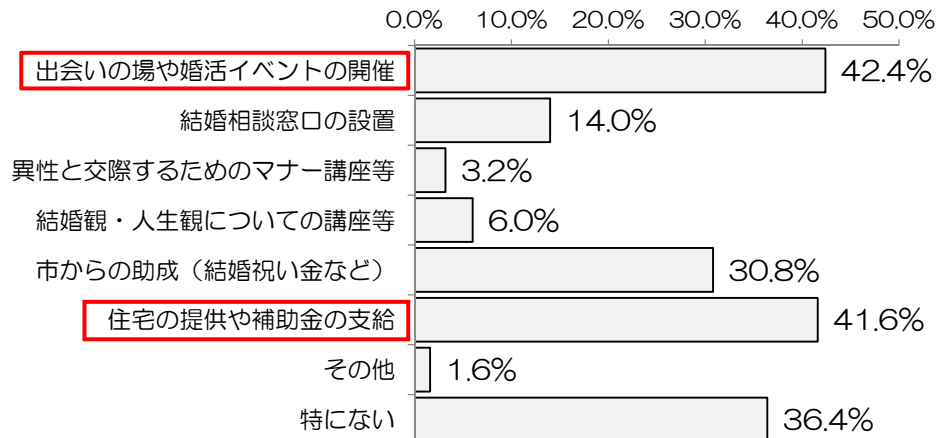


【問16】結婚をするためのきっかけとして望むこと

	実数	割合
出会いの場や婚活イベントの開催	106	42.4%
結婚相談窓口の設置	35	14.0%
異性と交際するためのマナー講座等	8	3.2%
結婚観・人生観についての講座等	15	6.0%
市からの助成（結婚祝い金など）	77	30.8%
住宅の提供や補助金の支給	104	41.6%
その他	4	1.6%
特にない	91	36.4%
合計	440	176.0%
	母数	250

・出会いの場や結婚イベントの開催が42.4%で最も高く、住宅の提供や補助金の支給という意見も多い。

[MA] (問12で「結婚している」を選択した方か、問13で「すぐにでも結婚したい」、「2～3年以内に結婚したい」を選択した方のみ回答)

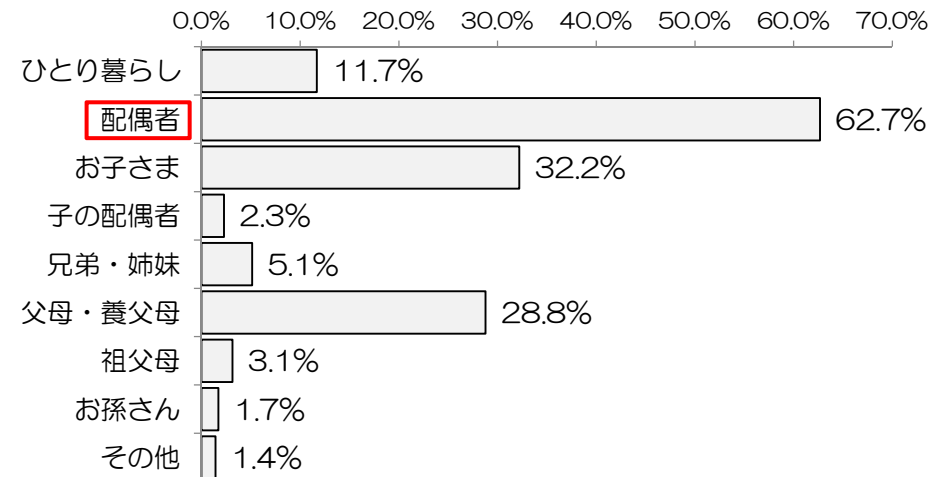


## ④ あなたのご家族やお子様について

### 【問17】同居家族 [MA]

	実数	割合
ひとり暮らし	41	11.7%
配偶者	220	62.7%
お子さま	113	32.2%
子の配偶者	8	2.3%
兄弟・姉妹	18	5.1%
父母・養父母	101	28.8%
祖父母	11	3.1%
お孫さん	6	1.7%
その他	5	1.4%
合計	523	149.0%
	母数	351

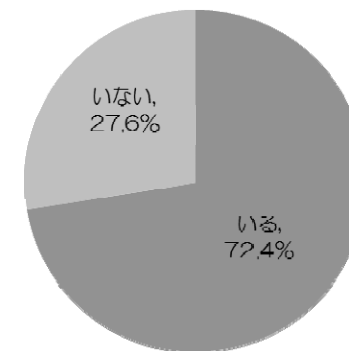
・配偶者が62.7%で最も多い。



### 【問18】子どもの有無 [SA]

	実数	割合
いる	249	72.4%
いない	95	27.6%
合計	344	100.0%

・全体の72.4%に子どもがいる。

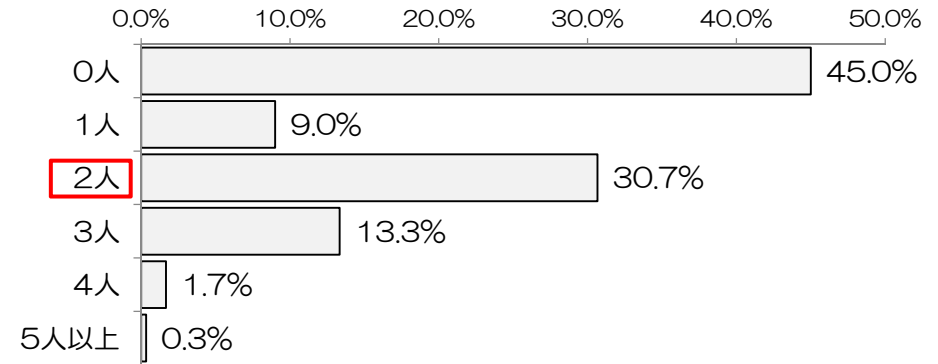




【問19】最終的に希望するお子さまの人数 [SA]

	実数	割合
0人	135	45.0%
1人	27	9.0%
2人	92	30.7%
3人	40	13.3%
4人	5	1.7%
5人以上	1	0.3%
合計	300	100.0%

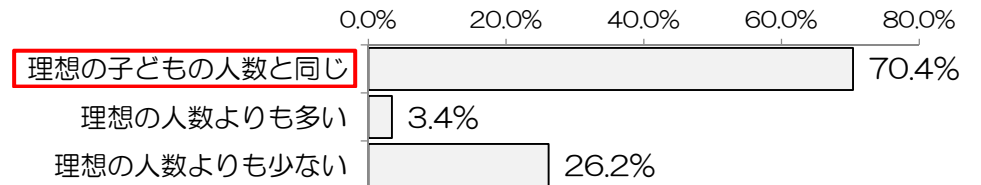
・0人が最も多い（45.0%）が、それ以外では2人（30.7%）が多くなっている。



【問20】最終的に希望するお子様の人数と、理想的なお子様的人数との比較 [SA]

	実数	割合
理想の子どもの人数と同じ	164	70.4%
理想の人数よりも多い	8	3.4%
理想の人数よりも少ない	61	26.2%
合計	233	100.0%

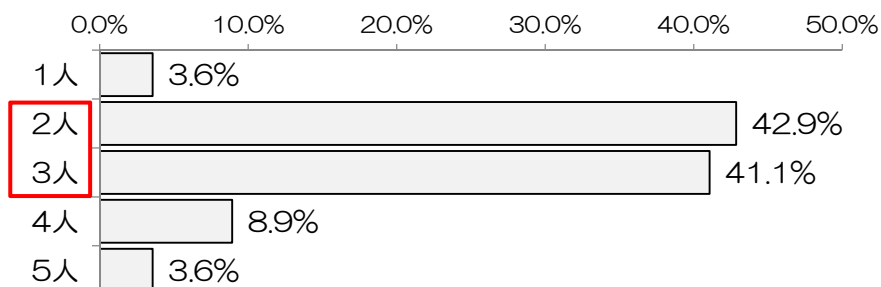
・理想の子どもの人数が同じが70.4%で最も多くなっている。



【問21(1)】 理想的なお子さまの人数 [SA](問20で「理想の人数よりも少ない」を選択した方のみ回答)

	実数	割合
1人	2	3.6%
2人	24	42.9%
3人	23	41.1%
4人	5	8.9%
5人	2	3.6%
合計	56	100.0%

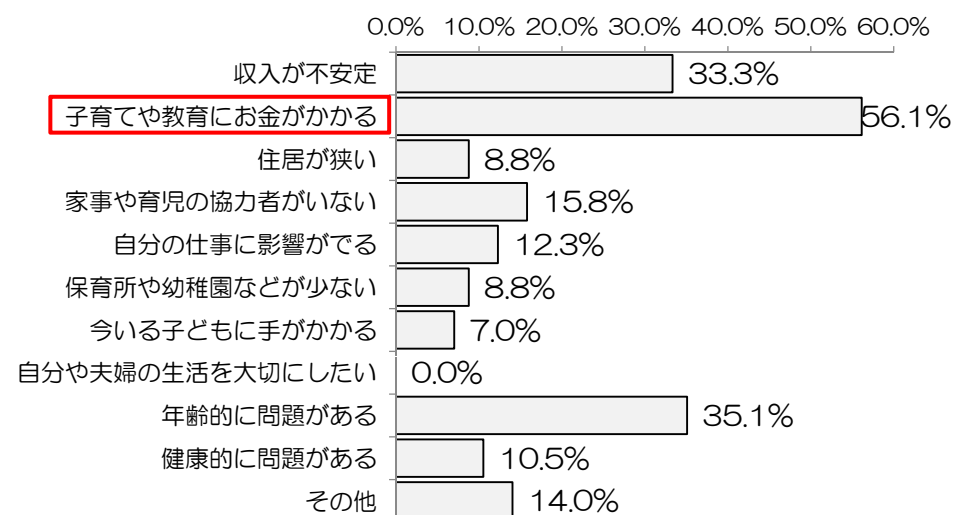
・ 2人、3人の合算で全体の84.0%となっている。



【問21(2)】 理想的な子供の数より現在少ない理由 [MA] (問20で「理想の人数よりも少ない」を選択した方のみ回答)

	実数	割合
収入が不安定	19	33.3%
子育てや教育にお金がかかる	32	56.1%
住居が狭い	5	8.8%
家事や育児の協力者がいない	9	15.8%
自分の仕事に影響がでる	7	12.3%
保育所や幼稚園などが少ない	5	8.8%
今いる子どもに手がかかる	4	7.0%
自分や夫婦の生活を大切にしたい		0.0%
年齢的に問題がある	20	35.1%
健康的に問題がある	6	10.5%
その他	8	14.0%
合計	115	201.8%
母数	57	

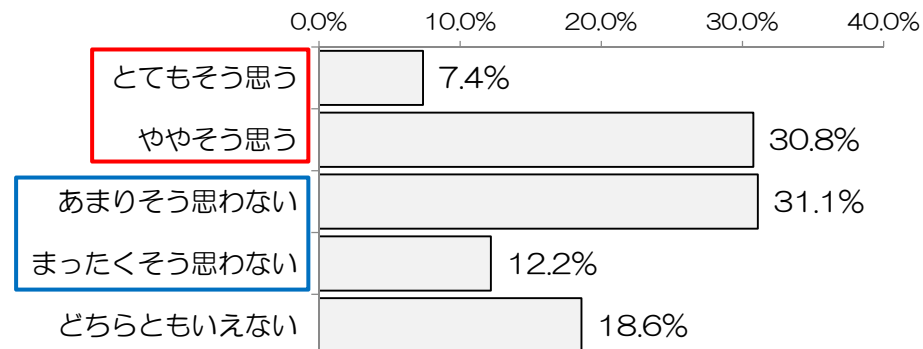
・ 子育てや教育にお金がかかる、が56.1%で最も高く、年齢的に問題がある、収入が不安定といった理由も多い。



## 【問22】子育てがしやすい環境かどうか [SA]

	実数	割合
とてもそう思う	23	7.4%
ややそう思う	96	30.8%
あまりそう思わない	97	31.1%
まったくそう思わない	38	12.2%
どちらともいえない	58	18.6%
合計	312	100.0%

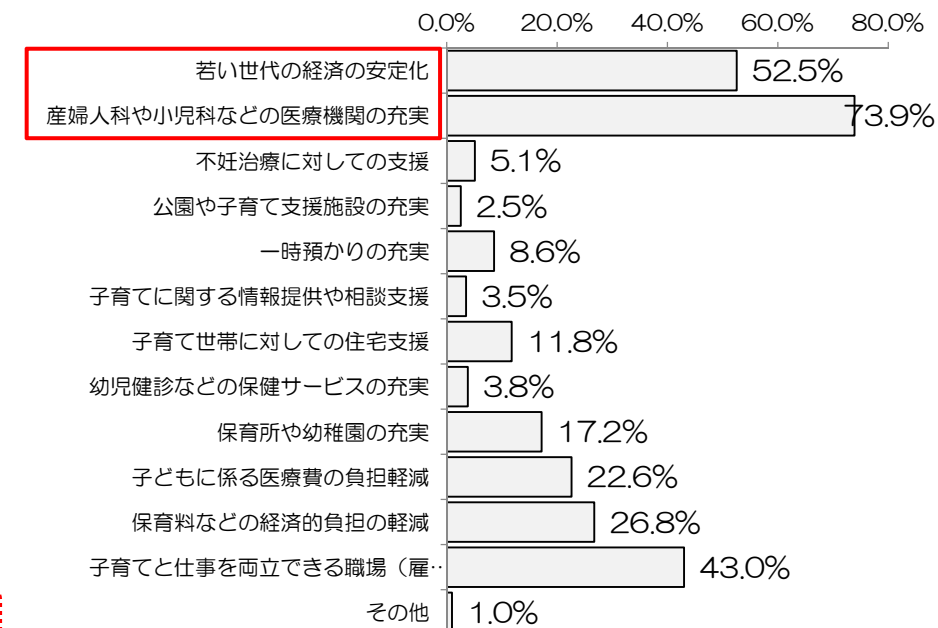
・とてもそう思う、ややそう思う、の合算が38.2%に対して、あまりそう思わない、まったくそう思わない、の合算が43.3%となっており、子育てしやすい環境とは言いにくい。



## 【問23】出産・子育てで必要なこと [MA]

	実数	割合
若い世代の経済の安定化	165	52.5%
産婦人科や小児科などの医療機関の充実	232	73.9%
不妊治療に対する支援	16	5.1%
公園や子育て支援施設の充実	8	2.5%
一時預かりの充実	27	8.6%
子育てに関する情報提供や相談支援	11	3.5%
子育て世帯に対する住宅支援	37	11.8%
幼児健診などの保健サービスの充実	12	3.8%
保育所や幼稚園の充実	54	17.2%
子どもに係る医療費の負担軽減	71	22.6%
保育料などの経済的負担の軽減	84	26.8%
子育てと仕事を両立できる職場（雇用）環境の構築	135	43.0%
その他	3	1.0%
合計	855	272.3%
母数	314	

・産婦人科や小児科などの医療機関の充実が73.9%で最も高く、次いで、若い世代の経済の安定化が高くなっている。

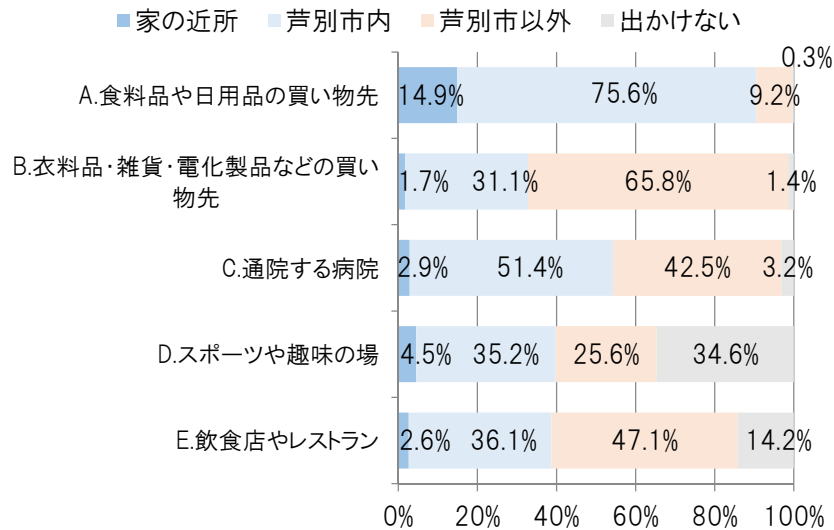


## ⑤ 芦別市での暮らし全般について

### 【問24】生活に関する行動 [SA]

#### 1) 出掛ける場所

	家の近所	芦別市内	芦別市以外	出かけない	合計
A.食料品や日用品の買い物先	52	264	32	1	349
B.衣料品・雑貨・電化製品などの買い物先	6	109	231	5	351
C.通院する病院	10	179	148	11	348
D.スポーツや趣味の場	15	117	85	115	332
E.飲食店やレストラン	9	125	163	49	346



・食料品や日用品の買い物は芦別市内に出かけることが多く、医療品・雑貨・電化製品の購入は市外に出かけることが多い。これらの市外への外出先では滝川市がいずれも全体の70%を超えており、次いで旭川市への外出が多くなっている。

#### 1) -2出かける場所「芦別市以外」の内訳

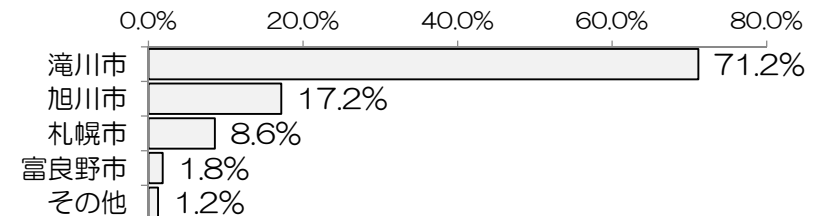
##### A.食料品や日用品の買い物先

	実数	割合
滝川市	14	70.0%
旭川市	3	15.0%
その他	3	15.0%
合計	20	100.0%



##### B.衣料品・雑貨・電化製品などの買い物先

	実数	割合
滝川市	116	71.2%
旭川市	28	17.2%
札幌市	14	8.6%
富良野市	3	1.8%
その他	2	1.2%
合計	163	100.0%



【問24】生活に関する行動 [SA]

1) -2「芦別市以外」の内訳

C.通院する病院

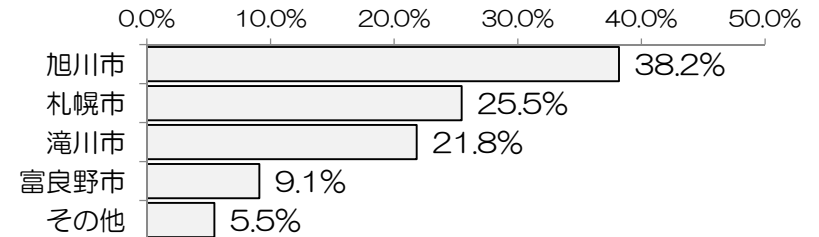
	実数	割合
滝川市	42	35.3%
旭川市	26	21.8%
砂川市	19	16.0%
富良野市	15	12.6%
札幌市	8	6.7%
赤平市	7	5.9%
その他	2	1.7%
合計	119	100.0%



- ・通院については、市内での通院よりも、市外への通院の割合が高くなっている。また市外通院先の内訳は滝川市、旭川市、砂川市の順で高くなっている。
- ・スポーツや趣味の場については、市内への外出の割合が比較的高く、市外への外出先の内訳は旭川市、札幌市、滝川市の順で高くなっている。
- ・外食については市外への外出の方が市内外出と比較して多く、市外への外出先では滝川市が特に多くなっている。

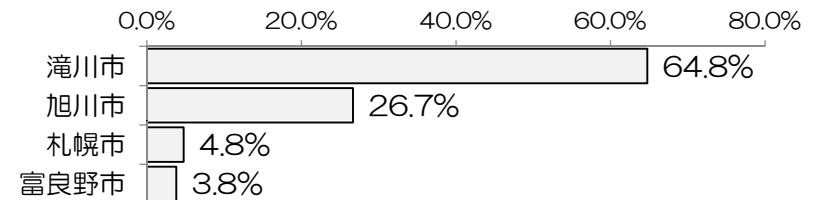
D.スポーツや趣味の場

	実数	割合
旭川市	21	38.2%
札幌市	14	25.5%
滝川市	12	21.8%
富良野市	5	9.1%
その他	3	5.5%
合計	55	100.0%



E.飲食店やレストラン

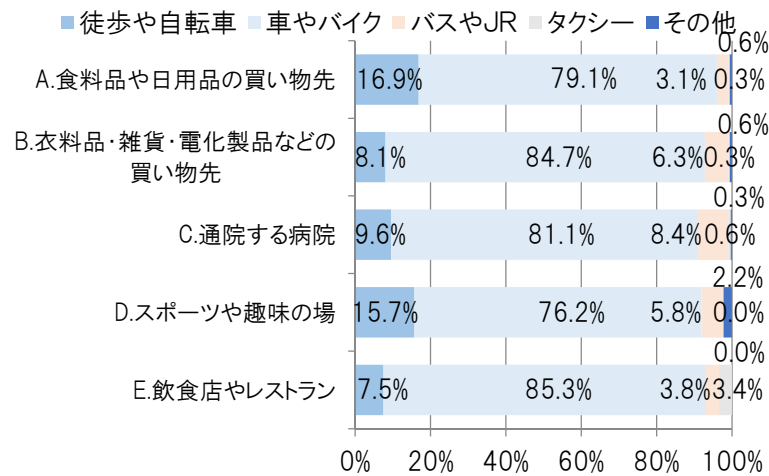
	実数	割合
滝川市	68	64.8%
旭川市	28	26.7%
札幌市	5	4.8%
富良野市	4	3.8%
合計	105	100.0%



## 【問24】生活に関する行動 [SA]

### 2) 交通手段

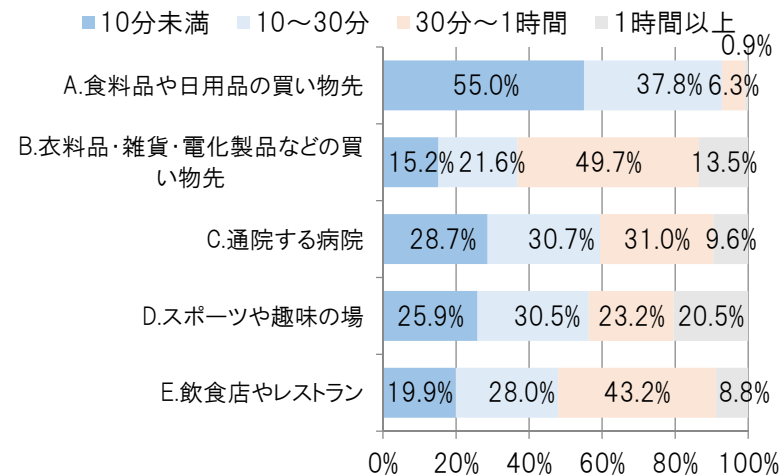
	徒歩や自転車	車やバイク	バスやJR	タクシー	その他	合計
A.食料品や日用品の買い物先	59	277	11	1	2	350
B.衣料品・雑貨・電化製品などの買い物先	28	294	22	1	2	347
C.通院する病院	32	271	28	2	1	334
D.スポーツや趣味の場	35	170	13	0	5	223
E.飲食店やレストラン	22	250	11	10	0	293



・車やバイクが外出先を問わずに多くなっており、食料品・日用品の購入、スポーツや趣味の場への外出では徒歩・自転車で出かける割合が比較的高い。

### 3) 片道の時間

	10分未満	10～30分	30分～1時間	1時間以上	合計
A.食料品や日用品の買い物先	192	132	22	3	349
B.衣料品・雑貨・電化製品などの買い物先	52	74	170	46	342
C.通院する病院	96	103	104	32	335
D.スポーツや趣味の場	57	67	51	45	220
E.飲食店やレストラン	59	83	128	26	296

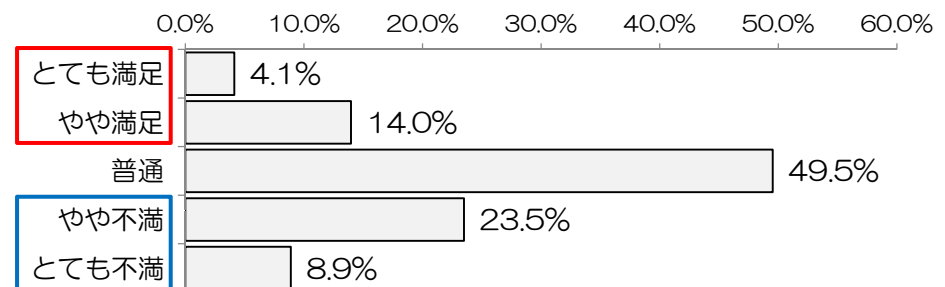


・市内への外出割合が高い項目（A、C）は10分未満の割合が高い傾向にあり、市外への外出割合が高い項目（B、E）は片道の時間が長くなっている。

## 【問25】暮らしの満足度 [SA]

	実数	割合
とても満足	13	4.1%
やや満足	44	14.0%
普通	156	49.5%
やや不満	74	23.5%
とても不満	28	8.9%
合計	315	100.0%

・とても満足とやや満足の合算は15.1%で、やや不満ととても不満の合算（32.4%）よりも低く、全体的に暮らしに対して不満と感じている。



【問26】暮らしやすさの満足度

	とても満足	やや満足	普通	やや不満	とても不満	合計
1) 日用品などを買い物する場所	20	91	162	49	16	338
2) 衣料品・雑貨・電化製品などを買い物する場所	3	23	89	133	96	344
3) 飲食店・レストランなどの食事をする場所	1	17	119	124	72	333
4) 公共交通の利便性（バスやJR）	2	9	107	128	97	343
5) 病院や歯医者などの医療機関	3	19	85	140	96	343
6) 働くことのできる場所	4	16	83	139	94	336
7) 中心市街地のにぎわい	2		69	138	133	342
8) 景観や街並みの状況	11	26	161	95	50	343
9) 体育館や図書館などの設置状況	18	74	195	32	20	339
10) 公園・森林・緑地の整備状況	11	71	204	42	15	343
11) ゴミ処理やまちの衛生面について	18	70	183	48	27	346
12) 冬期の除排雪の状況	30	51	132	77	53	343
13) 福祉施設や介護施設の整備状況	6	40	194	58	39	337
14) 公営住宅などの設置状況	8	22	226	56	25	337
15) 道路の整備状況	12	31	220	59	23	345
16) 芦別市が行う防災・災害に対する備え	4	27	249	38	19	337
17) 住民同士の付き合いやすさ	12	30	242	46	14	344
18) 芦別市で開催されるイベントの数や種類	4	22	198	84	30	338
19) 異なる世代が交流できる場（会館・広場など）	2	7	213	85	31	338
20) 芦別市の防犯に対する備え	6	16	247	50	20	339
21) 芦別市のスポーツ振興（スポーツ合宿受け入れなど）	13	62	204	38	19	336
22) 芦別市のまちづくりに関する広報活動（広報誌など）	9	41	222	47	21	340

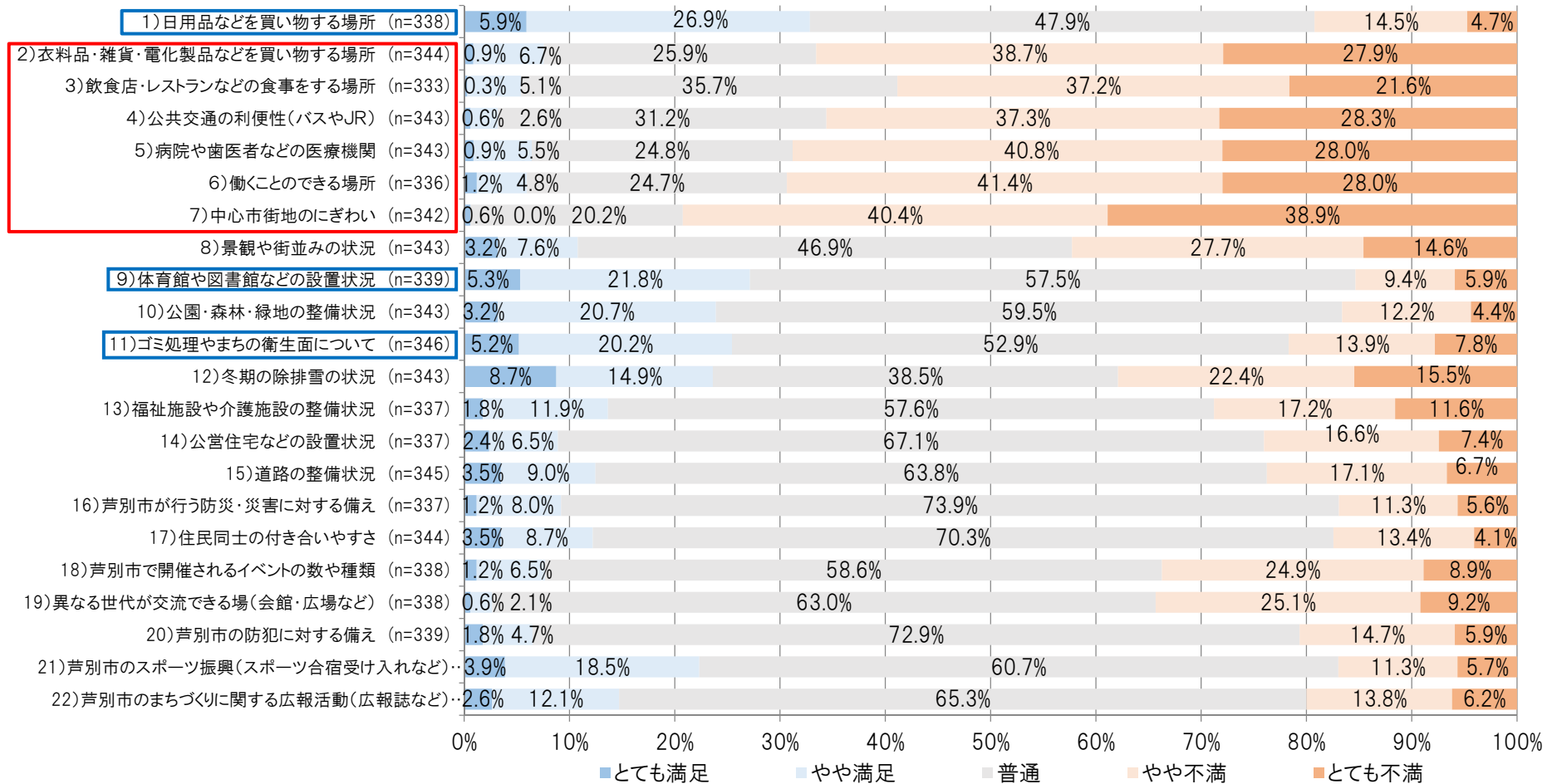
## 【問26】暮らしやすさの満足度

《満足度が特に高い項目》※満足度：とても満足、やや満足の合算

- 1) 日用品などを買い物する場所
- 9) 体育館や図書館などの設置状況
- 11) ごみ処理やまちの衛生面について

《不満度が特に高い項目》※不満度：とても不満、やや不満の合算

- 2) 衣料品・雑貨・電化製品などを買い物する場所
- 3) 飲食店・レストランなどの食事をする場所
- 4) 公共交通の利便性（バスやJR）
- 5) 病院や歯医者などの医療機関
- 6) 働くことのできる場所
- 7) 中心市街地のにぎわい

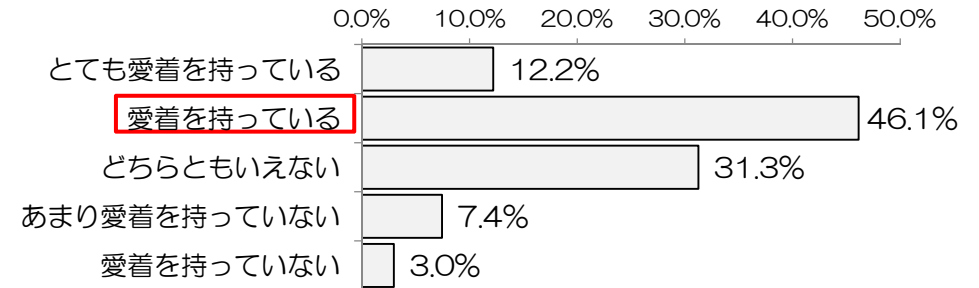




【問27】愛着度 [SA]

	実数	割合
とても愛着を持っている	41	12.2%
愛着を持っている	155	46.1%
どちらともいえない	105	31.3%
あまり愛着を持っていない	25	7.4%
愛着を持っていない	10	3.0%
合計	336	100.0%

・とても愛着をもっている、と愛着を持っている、の合算は、58.3%で、あまり愛着を持っていない、愛着を持っていないの合算（10.4%）よりも高く、多くの市民が愛着を持っていることが窺える。



【問28】 問27の回答理由 [FA](問27で「あまり愛着を持っていない」、「愛着を持っていない」を選択した方のみ回答)

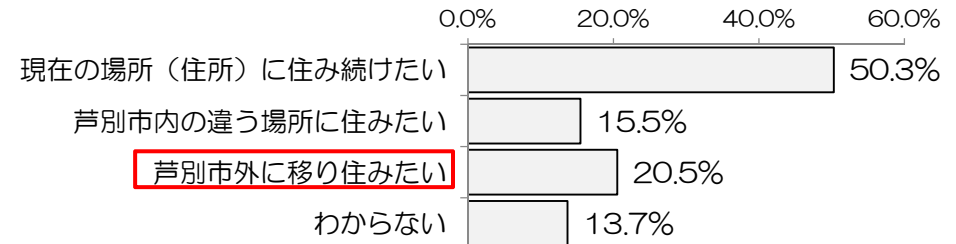
芦別市に愛着を持っていない理由
この街にいても楽しくない
これといって良いところがない
どんだん店がなくなる。病院もどんだん縮小。市内で買いたくても充実してないから結局市外か通販。地方特有のうわさ好き。いじめも多い(大人)
パチンコ店は4つもあるのに釣具店が無く、また川に魚がいない。ダムのせい
まだ6年ぐらいしか住んでないので特に愛着はもっていない。色々町内の行事やらであまり愛着持てない。
愛着を持てるところがない
愛着を持てる要素がありません
引っ越してきたばかりのため
噂好きで狭い考えの人が多いため
何にしても不便
街が暗い。若い人がいない。観光資源がない。山間部で狭い地理
街が生き生きしていない
決して便利な町ではない(すべてにおいて)
行政サービスが良くない。公共料金が高い。市の施設使用料金が安い。
今の市政ではどうなるかわからない
財政どうにかしなよ
姉、兄が札幌に
市政に対する不信感(明るみに出ないさまざまな不正など)
住みよい市町村があれば移転してもよい
住んで間もないので愛着はありません
将来安心して生活できないので老後は市外へ行くつもりです
将来的に不安。転居を考えている。
進路等で高校の時から市外で過ごすことが多かったから
人間性や常識がおかしい人が多い。問題になってからの対応が遅い。
生活医療交通が不便
他の市町村で生活したことがない
知り合いもなく遊べる所(デパート)もなく産婦人科や小児科もないので特に愛着はない。
通勤族だし特に市からのサービスが充実しているなど、暮らしやすさというものが感じられていない事
働く場所も、住む場所も、病院も、買い物する場所も満足にない。この町に住んでいきたい。早く引越したい。
特に何も無いから

## ⑥ 今後の芦別市の暮らしについて

### 【問29】 現在のお住まいに住み続けたいか [SA]

	実数	割合
現在の場所（住所）に住み続けたい	169	50.3%
芦別市内の違う場所に住みたい	52	15.5%
芦別市外に移り住みたい	69	20.5%
わからない	46	13.7%
合計	336	100.0%

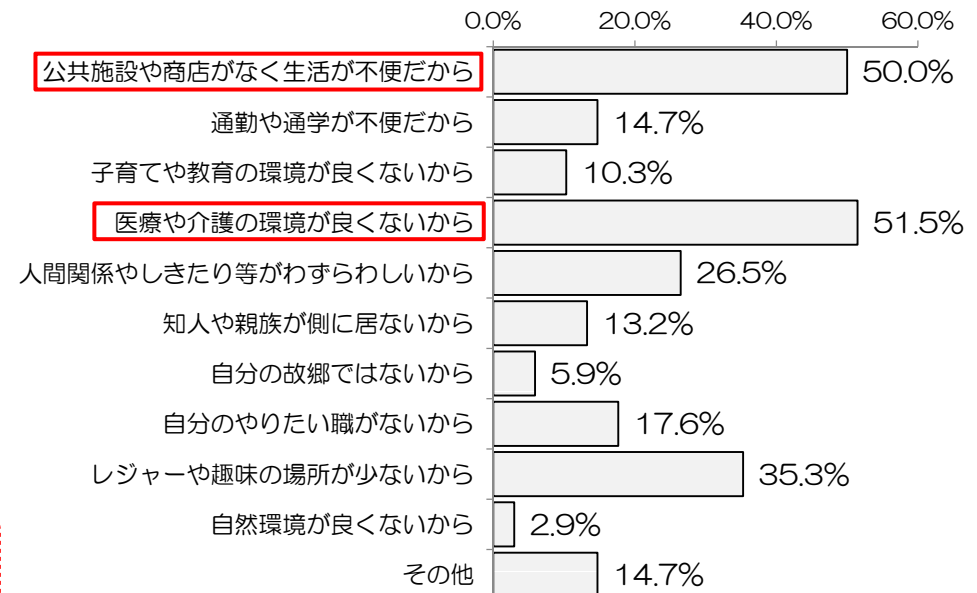
・ 芦別市以外に移り住みたい、が全体の20.5%となっている。



### 【問30】 違う場所に住みたい理由 [MA](問29で「芦別市外に移り住みたい」を選択した方のみ回答)

	実数	割合
公共施設や商店がなく生活が不便だから	34	50.0%
通勤や通学が不便だから	10	14.7%
子育てや教育の環境が良くないから	7	10.3%
医療や介護の環境が良くないから	35	51.5%
人間関係やしきたり等がわずらわしいから	18	26.5%
知人や親族が側に居ないから	9	13.2%
自分の故郷ではないから	4	5.9%
自分のやりたい職がないから	12	17.6%
レジャーや趣味の場所が少ないから	24	35.3%
自然環境が良くないから	2	2.9%
その他	10	14.7%
合計	165	242.6%
母数	68	

・ 医療や介護の環境が良くないから、が51.5%で最も高く、次いで、公共施設や商店がなく、生活が不便だから、が高くなっている。

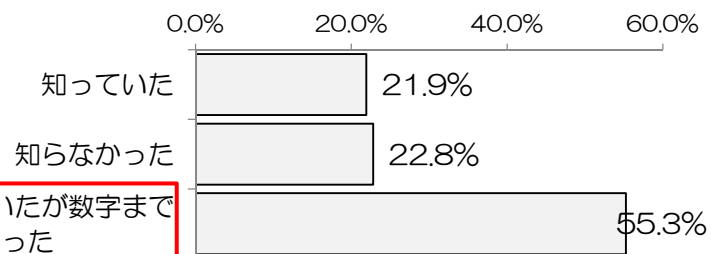


### 【問31】 人口の推計結果を知っていたか [SA]

	実数	割合
知っていた	75	21.9%
知らなかった	78	22.8%
減ることは知っていたが数字までは知らなかった	189	55.3%
合計	342	100.0%

・知っていた、減ることは知っていたが数字までは知らなかった、の合算が77.2%となっており比較的認知されていると言える。

減ることは知っていたが数字までは知らなかった

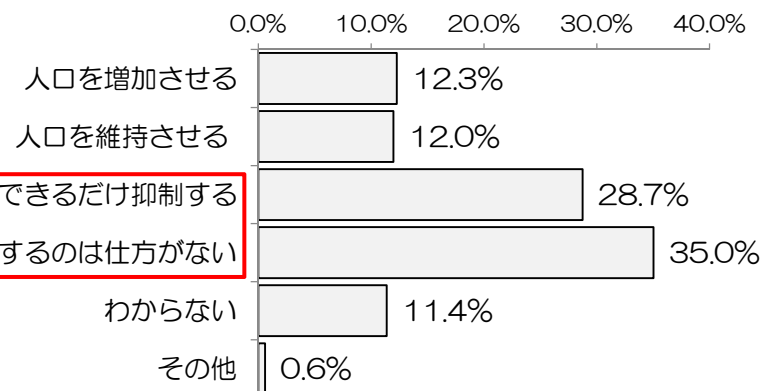


### 【問32】 今後の人口についての考え [SA]

	実数	割合
人口を増加させる	41	12.3%
人口を維持させる	40	12.0%
人口の減少をできるだけ抑制する	96	28.7%
人口が減少するのは仕方がない	117	35.0%
わからない	38	11.4%
その他	2	0.6%
合計	334	100.0%

・人口が減少するのは仕方がないが35.0%で最も高く、次いで、人口の減少をできるだけ抑制する、が高くなっている。

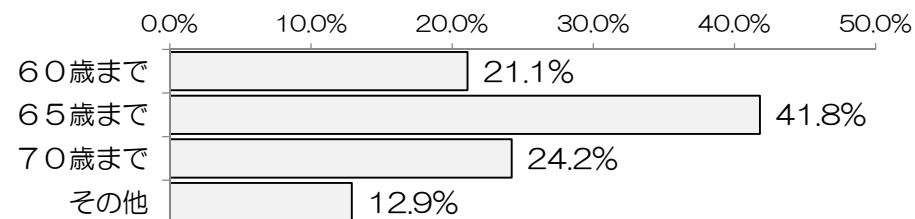
人口の減少をできるだけ抑制する  
人口が減少するのは仕方がない



### 【問33】 何歳まで仕事をしたいか [SA]

	実数	割合
60歳まで	54	21.1%
65歳まで	107	41.8%
70歳まで	62	24.2%
その他	33	12.9%
合計	256	100.0%

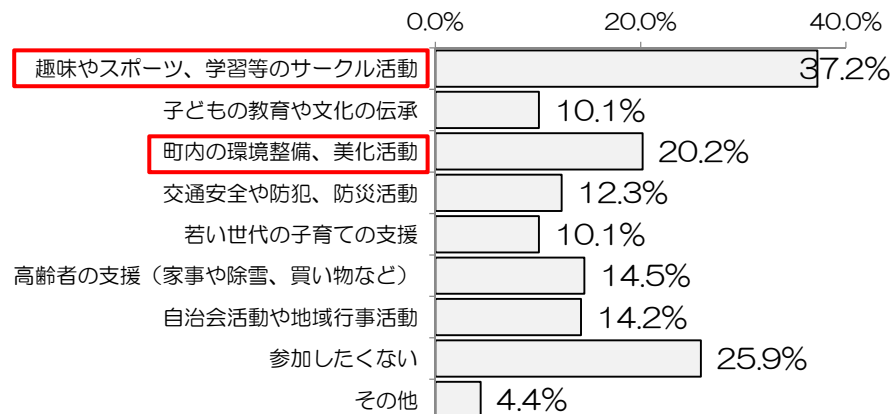
・65歳まで、が41.8%で最も高くなっている。



### 【問34】 参加している、参加したい地域活動 [MA]

	実数	割合
趣味やスポーツ、学習等のサークル活動	118	37.2%
子どもの教育や文化の伝承	32	10.1%
町内の環境整備、美化活動	64	20.2%
交通安全や防犯、防災活動	39	12.3%
若い世代の子育ての支援	32	10.1%
高齢者の支援（家事や除雪、買い物など）	46	14.5%
自治会活動や地域行事活動	45	14.2%
参加したくない	82	25.9%
その他	14	4.4%
合計	472	148.9%
	母数	317

・趣味やスポーツ、学習等のサークル活動が37.2%で最も高く、次いで、町内の環境整備、美化活動が高くなっている。一方で、参加したくない、は全体の25.9%となっている。



### 【問35】 高齢者の地域活動を盛んにするために必要な事 [MA]

	実数	割合
地域活動に関する情報提供	111	35.1%
リーダーや参加者の育成	67	21.2%
参加者同士の交流	137	43.4%
活動拠点となる施設整備	78	24.7%
活動拠点となる施設を利用しやすくする	135	42.7%
活動に必要な道具の貸出や提供	47	14.9%
活動資金等の財政的支援	77	24.4%
シルバー人材センター等の組織	100	31.6%
その他	10	3.2%
合計	762	241.1%
	母数	316

・参加者同士の交流、が43.4%で最も高くなっており、次いで、活動拠点となる施設を利用しやすくする、が高くなっている。

